


高萩市(たかはぎし)

	〒 318-8511 〈住所〉 高萩市本町一丁目100番地1 〈TEL〉 0293-23-1111 〈FAX〉 0293-24-0636 〈HP〉 http://www.city.takahagi.ibaraki.jp 〈e-mail〉 soumu@city.takahagi.lg.jp	法人番号 4000020082147
	地域指定 辺地(一部区域) 山振(一部区域) 特定農山村	一部事務組合加入事業 退職手当 消防費しゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 公共下水道 工業用水道 農業共済
市章	類型 I-2 地方公共団体コード 082147 面積 193.58 km ²	

<行政組織>

①長等(平成30年5月1日現在)

長	おおぶ かつのり 大部 勝規 (59歳)	任期	平成34年3月1日
		就任回数	1期目
副市長	欠員		

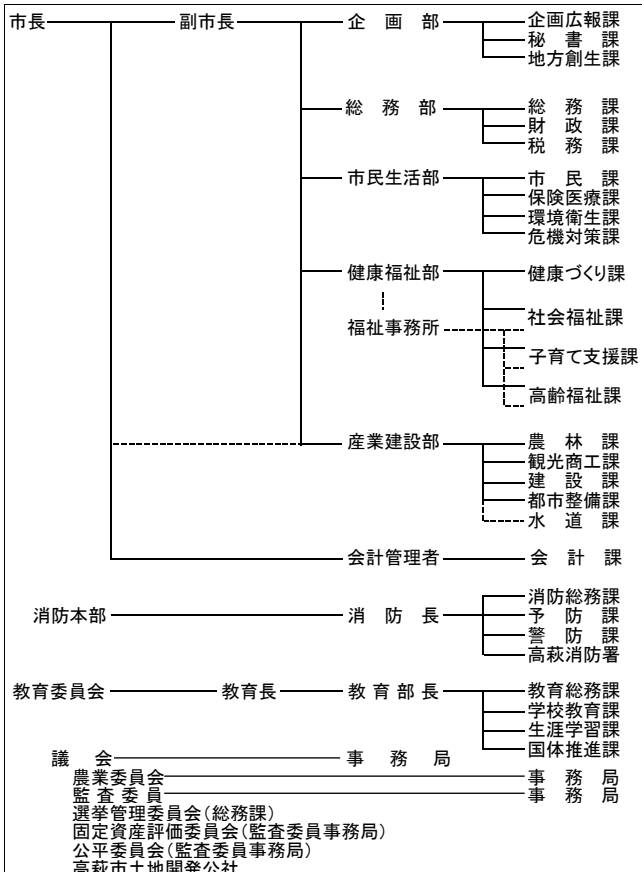
②議会(平成30年5月2日現在)

議長	寺岡 七郎	副議長	大森 要二
任期	平成31年11月22日	条例定数	16人
現議員数	16人		
党派別	公明2人, 民進1人, 共産1人, 無所属12人		

③職員数(平成29年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係
314	276	170	38
一般行政職の平均給料月額	3,160 百円	ラスパイルズ指数 97.2	地域手当補正後ラス指数 97.2
全職員数の推移	平成26年4月1日 313	平成27年4月1日 314	平成28年4月1日 318

④機構図(平成30年4月1日現在)



<概要>

①沿革

昭和29年11月23日	市制施行	
昭和32年7月1日	境界変更	北茨城市の一部
昭和63年6月1日	境界変更	北茨城市の一部
平成10年10月1日	境界変更	北茨城市の一部

②地勢・風土等

茨城県の北東部に位置し、東は太平洋に面し、西は多賀山山脈が連なり、その間を花貫川と関根川が流れて渓谷をつくっており、これらの海や山の自然景観は県の自然公園に指定されている。

また、北部は福島県東白川郡塙町と茨城県北茨城市に接している。東京からは約150kmで、常磐自動車道を利用して約2時間の距離に位置する。

市域の総面積は193.58km²。県土の3.2%を占める。市域の約85%が山林原野等で、農地面積は1,046ha。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成30年4月1日)	
	平成17年	平成22年	平成27年		
人口	男	16,113	15,161	14,598	14,069
	女	16,819	15,856	15,040	
	合計	32,932	31,017	29,638	
世帯数	11,721	11,661	11,751	11,630	

④有権者数(平成30年3月1日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 32.7%
	12,375	12,759	25,134	

<産業・経済>

①生産・所得(平成27年度)

市町村内総生産	1,292 億円	住民所得	781 億円
		人口1人当り住民所得	2,637 千円

②産業構造

区分	総生産額(平成27年度)	就業人口(平成27年国調)
第1次	1,103 0.9%	487 3.6%
第2次	70,170 54.3%	5,278 39.5%
第3次	57,078 44.2%	7,593 56.8%
総額・総数	129,243	13,552

③農業・工業・商業

農業 (平成27年2月1日)	農家数 637	うち専業農家戸数 135	農業就業人口 515
製造業 (平成28年6月1日)	事業所数 62	従業者数 3,180	製造品出荷額等(H27.1.1~12.31) 125,324
卸・小売業 (平成28年6月1日)	事業所数 273	従業者数 1,925	年間販売額(H27.1.1~12.31) 36,237

④特産物

地酒「高萩 真心一魂」、高萩真心一魂酒粕アイス、花貫フルーツほおずき、ほおずきジャム、ほおずきアイス、高戸味噌、つるつき高萩いちご、高萩筆記用具、高萩ストラップ、八千代おこし、高萩せんべい、はぎまるワッフル、愛娘みそ、めしどろぼうさん、宝来納豆ふるさと自慢、はぎまるクッキー、花貫ゆず味噌、常陸大黒豆低カロリー甘納豆

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成27年度決算	平成28年度決算	増減率
歳入	14,722,679	13,478,766	△ 8.4
歳出	13,910,044	12,719,235	△ 8.6
形式収支	812,635	759,531	-
実質収支	707,351	622,541	-
単年度収支	168,665	△ 84,810	-
実質単年度収支	385,357	△ 36,360	-

②主な歳入・歳出(平成28年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	13,479	-	△ 1,244	△ 8.4
地方税	3,952	29.3	39	1.0
地方交付税	3,352	24.9	△ 553	△ 14.2
国庫支出金	1,545	11.5	64	4.3
地方債	1,018	7.6	△ 529	△ 34.2
うち臨財債	456	3.4	△ 102	△ 18.3
その他	3,612	26.7	△ 265	△ 6.8
うち繰入金	474	3.5	△ 106	△ 18.3
歳出	12,719	-	△ 1,191	△ 8.6
義務的経費	6,504	51.2	161	2.5
人件費	2,403	18.9	17	0.7
扶助費	2,436	19.2	161	7.1
公債費	1,665	13.1	△ 17	△ 1.0
投資的経費	1,827	14.4	△ 1,271	△ 41.0
普通建設事業費	1,141	9.0	△ 259	△ 18.5
うち補助	328	2.6	△ 373	△ 53.2
うち単独	794	6.2	108	15.7
その他の経費	4,388	34.4	△ 81	△ 1.8
うち繰出金	1,178	9.3	△ 582	△ 33.1

③主要指標(平成28年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (13.97)
連結実質赤字比率	- % (18.97)
実質公債費比率	12.5 % (25.0) [6.9]
将来負担比率	78.1 % (350.0) [36.4]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成29年度)	0.604	[0.697]
経常収支比率	96.5 %	[90.2]
標準財政規模(平成29年度)	7,218	百万円 [15,216]
地方債現在高(A)	14,998	百万円 [24,964]
債務負担行為支出予定額(B)	796	百万円 [4,655]
積立金現在高(C)	2,502	百万円 [7,523]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	13,292	百万円 [22,096]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成28年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	1,328,547 (32.9)	1,291,205 (32.7)	97.2 [95.3]
市町村民税・法人 (構成比)	340,713 (8.4)	340,453 (8.6)	99.9 [98.4]
固定資産税 (構成比)	1,736,078 (43.0)	1,699,442 (43.0)	97.9 [94.8]
市町村税合計 (国保除く)	4,036,814	3,951,559	97.9 [95.5]

<公共施設整備状況>(平成28年度) ※1は平成29年度

小学校 ※1	4 校	プール	0 か所
中学校 ※1	3 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※1	4 園	老人福祉施設	22 か所
保育所 ※1	4 か所	病院・一般診療所	22 か所
認定こども園 ※1	1 園	道路改良率	47.9 %
図書館	1 か所	道路舗装率	57.4 %
公営住宅	697 戸	上水道等普及率	96.1 %
公民館等	3 か所	汚水処理普及率	92.1 %
体育館	1 か所		

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
津波避難東西連結道路(浜野町踏切)整備事業	H29 ~ H30	津波からの避難路を確保するための道路(浜野町踏切)の整備に要する経費	190
強い農業づくり支援事業	H30	高い生産性を可能とする大規模な農業生産拠点を整備し、産地の収益率強化を図る取組を支援するための経費	132

②今後の主要課題・特色ある行政等

<p><主要課題></p> <ul style="list-style-type: none"> 高萩市創生総合戦略による各種施策の推進 内発型の産業育成・支援による新しい雇用創出 高萩市への新しい人の流れをつくる 若い世代の結婚・出産・子育ての希望の実現 人口減少・高齢化に対応したまちづくり <p><特色ある行政等></p> <p>【誘致事業】 中心市街地活性化推進、フィルムコミッション推進 等</p> <p>【交流事業】 市民体育館施設整備事業、国民体育大会推進 等</p> <p>【支援事業】 (少子高齢化対策) 新婚・新生活スタートアップ支援、小中学校ICT教育環境整備 等 (防災・減災対策) 避難所等公衆無線LAN整備、原子力災害時避難マップ作成 等 (農業振興) 強い農業づくり支援、特産品開発促進支援 等 (福祉の充実) 公的病院麻酔科医緊急確保支援補助金、生涯現役社会推進経費、医療福祉(市単独分)給付経費 等</p>
